

日本バイオセーフティ学会(JBSA) 実験室バイオセーフティ専門家講習会

カリキュラム

期 日	開始時間	終了時間	講義時間	講 座 名	講 師	概 要 紹 介
第1日：6月14日	13:30	14:00	30	開会：挨拶 総合ガイダンス		
	14:00	15:30	90	バイオセーフティ：マネジメント	篠原克明	*JBSA編「実験室バイオセーフティガイドライン」
					所属：信州大学	*WHO 実験室バイオセーフティ指針第3版・第4版
						*バイオセーフティの定義、リスクマネジメントの考え方
						*微生物学的リスクレベル
	15:40	17:10	90	微生物学概論	森川茂	*ウイルス、細菌などの微生物の性質、特徴など概要説明
					所属：岡山理科大学	*感染とは、伝播様式・免疫等の概要を紹介
17:20	19:30	130	*自己紹介 *懇親会（予定）		●業務とバイオセーフティ施設との関係やPR等 1~2分/人程度	
第2日：6月15日	9:00	10:30	90	建築学概論	坂田保司	*実験室の建設プロセス、各種災害対策、バイオセーフティ施設設計での考慮すべき事項について
					所属：山下PMC	
	10:50	12:20	90	建築設備概論	三浦裕一	*感染症法に定められている、設備に係る事項
					所属：ダイダン	*BSL施設の設備
						*JBSA「実験室バイオセーフティガイドライン」実践に就いて
	13:00	14:30	90	遺伝子組換え体取扱い施設	北林厚生	*遺伝子組換え体（カルタヘナ法）：施設設備概要紹介
					所属：予防衛生協会	*実験：標準操作手順（SOP）と考慮事項
						*JBSA「実験室バイオセーフティガイドライン」記述概要
	14:50	16:20	90	実験動物（感染動物）施設・設備	鈴木さつき	*各種関連法令・ガイドライン概要紹介
					所属：日本歯科大学	*感染動物の飼育管理とABSLに就いて
					*実験動物のQOL・Well-Being・Careを前提とした、施設・設備の要素と適正な運用管理に就いて	
16:30	17:30	60	総合討論（質疑）：第1回目	講 師	*1日、2日の講義での質疑応答	
					*事前に配布の質疑書に記載頂き、討論・回答を行う。	
期 日	開始時間	終了時間	講義時間	講 座 名	講 師	概 要 紹 介

第3日：6月16日	9:00	10:00	60	1次バリアー装置：封じ込め装置・滅菌装置	小暮一俊	* BSCの機能（封じ込め）・構造に就いて
					所属：日立産機システム	* BSC装置の室外排気での考慮事項
						* 高圧蒸気滅菌装置「バイオハザード対策」機能紹介
	10:00	11:00	60	BSLシステムに係る制御システム	石原正也	* バイオセーフティ（封じ込め）の為の室圧制御
					所属：アズビル	* 温度・湿度・バイオセーフティ、セキュリティでの制御システム
	11:20	12:20	60	病原体等安全管理	藤本浩二	* 病原体取扱いでの安全管理に係る事項の紹介
					所属：予防衛生協会	* 病原体等安全管理に就き、規定書に記載すべき内容に就いて
	13:10	17:00	230	実習：3班にて実施		
				・A班：BSL設計図書	小暮一俊	* 空調・換気設備図面において、給排気風量などの算出、封じ込めエリアとSOPの検証と設計図書との整合性の確認
					所属：日立産機システム	
				・B班：BSC実機の構造並びに風速測定・検査概要	高澤優志	* BSC実機を用いて、構造・機能の確認を行う
					所属：日立産機システム	* BSC装置での風速測定での検証：風速低下での測定値に就いて
				・C班：個人用防護具（PPE）	杉浦彰彦	* 個人用防護具（PPE）着衣・脱衣を行う
				所属：イカリ消毒	* 着衣時での動作確認、脱衣時でのコンタミネーション防止の習得	
17:00	17:30	30	総合討論（質疑）：第2回目	講師	* 事前に配布の質疑書に記載頂き、討論・回答を行う。	
第4日：6月17日	9:00	10:00	60	医療施設におけるバイオセーフティ 院内感染対策	國島広之	* 感染制御とは、院内感染に就いての解説を行う
					所属：聖マリアンナ医科大学	* 感染制御とスタンダードプリコーション（標準予防策）
						* 感染経路別対策など
	10:10	11:10	60	医療施設におけるバイオセーフティ 医療施設における空調・換気設備	大山有紀子	* 病院施設・設備の概要と、感染防止対策に就いて
					所属：山下設計	* 医療施設計画での新たな提案
11:10	12:00	50	医療施設におけるバイオセーフティ 感染症室の施設計画	北林厚生	* CDC：院内感染予防諮問委員会（HICPAC）勧告記載の「医療施設の環境管理による院内感染予防指針」を主体に感染病室計画に就き紹介する	

				所属：予防衛生協会	
12:30	13:10	40	バイオセーフティ施設の除染	杉浦彰彦	* 消毒、滅菌、清掃とは
13:10	13:40	30	実験室での除染事例	所属：イカリ消毒	* 各種除染（滅菌・殺菌）薬剤の特性紹介、運用方法に就いて
13:40	14:10	30	医療施設での除染事例	同 上	* 除染時でのPPE・操作（作業）手順での注意事項
14:30	15:30	60	感染性試料の運搬	伊木繁雄	* 感染性物質の輸送規則について、WHO指針並びに感染性物質の輸送規則のガイダンスの紹介並びに梱包・漏洩対策など
				所属：国立感染症研究所	
15:40	17:40	120	実習：班にて実施	北林厚生	* 配布の「標準操作手順書（SOP）」に記載事項に就き、各班内で未記載箇所、誤記の箇所の「正解」を作成する
			標準操作手順（SOP）、標準微生物取扱い手順（GMT）	所属：予防衛生協会	
				指導員：杉山和良・篠原克明・藤本浩二	

期 日	開始時間	終了時間	講義時間	講 座 名	講 師	概 要 紹 介
第5日：6月18日	9:00	9:30	30	感染性廃棄物の処理	杉山和良	* 関連法令の紹介
					所属：国立感染症研究所	* 廃棄物処理法などによる、感染性廃棄物処理マニュアルの概要紹介
	9:30	10:30	60	実験室バイオセキュリティ	杉山和良	* WHO「バイオリスクマネジメント：実験室バイオセキュリティ」の概要紹介
					所属：国立感染症研究所	
	10:40	12:00	80	特別講演	倉田毅	
				仮題「新興・再興感染症の現状」	所属：国立感染症研究所	
	12:40	14:50	130	認定試験		
	15:00	15:40	40	総合討論（質疑）：第3回目	講 師	* 事前に配布の質疑書に記載頂き、討論・回答を行う。
15:40	15:00		閉会式			